

<調査票の記入要領・記入例>

調査対象期間
 ●この調査の対象期間は、令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）の1年間です。この期間中の廃棄物の発生と処理・処分の状況を質問①～⑩までの流れに従って記入してください。

調査対象とする事業所と廃棄物
 ●この調査では、**調査票が送付された事業所内で発生した副産物（産業廃棄物、有償・無償引渡物）**だけが記入の対象となります。
 ●廃棄物がどのように分類されているかを示すために、別紙に「**廃棄物分類番号表**」を掲げてありますので参考にしてください。

発生量について
 ●発生した廃棄物の「名称」と「発生量」の回答欄には、「**焼却**」、「**脱水**」等の処理を行う前の「**名称**」と「**発生量**」をお答えください。
 ○**自社で脱水**している場合の発生した廃棄物とは**脱水前のもの**です。（記入例Eを参考にしてください）
 汚泥の発生量は、脱水、乾燥等の中間処理を行う前の量であり、脱水機等に投入された1年間の量が「③年間発生量」となります。なお、脱水前の重量を把握していない場合は、下記の式より計算してください。
<式>：（脱水前の汚泥発生量）＝（脱水後の汚泥量）×（100%－脱水後の含水率%）÷（100%－脱水前の含水率%）
 ○**自社で焼却**している場合、発生した廃棄物とは**焼却前のもの**です。
 木くず、紙くず、廃プラスチック等を焼却している場合の「③年間発生量」は、焼却前の量です。従って「①廃棄物の名称」、「②分類番号」は、燃やす前の名称とその分類番号となります。なお、焼却後の灰の量が「⑤中間処理後量」となります。
 ●ただし、以下のものについては、中間処理後のものを発生量としてお答えください。
 ○廃酸、廃アルカリを公共水域（河川、公共下水道等）へ放流するために中和処理した場合。 → 中和処理後の「汚泥」を発生量とします。
 ○含油廃水を油水分離した場合。 → 油水分離後の「廃油」と「油でい」等を個別に（それぞれ1行ずつを）発生量とします。
 ●廃油（機械油など）について
 ○ドラム缶の本数で把握されている場合は、1本＝180kg（200リットル）
 ○一斗缶の本数で把握されている場合は、1本＝16.2kg（18リットル）として換算してください。
 ●廃タイヤについて、本数で把握されている場合は、
 ○大型車用：40kg/本
 ○普通車用：7kg/本として換算してください。

記入について
 ●**記入対象は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物です。**
 ●**同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等が異なる場合は、質問①の欄から行を分けて記入してください。**
 ●**処理業者へ処理・処分を委託している場合は、マニフェスト伝票等を参考にして記入してください。不明な点は、具体的な内容を処理業者に確認した上で記入してください。**
 ●**電子マニフェストとマニフェスト伝票を併用している場合は、マニフェスト伝票（紙マニフェスト）について①～⑩まで記入してください。もしくは、記入するかわりに「産業廃棄物管理票交付等状況報告書」の控えのコピーを添付していただいても構いません。**

<p>④中間処理方法コード表</p> <p>A：焼却 B：脱水 C：天日乾燥 D：機械乾燥 E：油水分離 F：中和 G：破碎 H：分級 I：圧縮 J：溶融 K：切断 L：焼成 M：堆肥化 N：銀回収 O：コークト固型化 P：乾燥滅菌 Q：焙焼 R：造粒・混練固化 S：炭化 V：濃縮 W：油化 X：選別 Y：固形燃料化 Z：その他</p>	<p>⑥処理・処分方法コード表</p> <p><自己処理> V1：自社（または自社他工場）で再利用した。 V2：売却できないものを自社で再利用した。 W1：売却（利益があった）した。 Z1：自社で保管している。 Q1：自社（または自社他工場）の処分場で埋立処分した。</p> <p><産業廃棄物処理業者等へ委託処理> U1：処理業者に中間処理を委託した（資源化・リサイクルを含む）。 X1：廃品回収（資源）業者、あるいは納入業者、関連企業等で再生処理をした。 S1：処理業者の処分場で中間処理をせず、直接埋立処理した。 T1：処理業者で直接海洋投入した。</p> <p><市町村へ委託処理> R1：市町村等が設置する一般廃棄物処分場で埋立した。 R5：市町村の清掃工場で焼却等の中間処理をした。（ごみ収集を含む） R6：市町村の清掃工場でリサイクルした。</p> <p><その他> Z9：その他</p>	<p>⑨委託中間処理方法コード表</p> <p>A：焼却 B：脱水 C：天日乾燥 D：機械乾燥 E：油水分離 F：中和 G：破碎 H：分級 I：圧縮 J：溶融 K：切断 L：焼成（セメント原材料） M：堆肥化（発酵） N：銀回収 O：コークト固型化 P：乾燥滅菌 Q：焙焼 R：造粒・混練固化 S：炭化 V：濃縮 W：油化 X：選別 Y：固形燃料化 Z：その他</p>	<p>⑩資源化用途コード表</p> <p>10：鉄鋼原料 20：非鉄金属等原材料 30：燃料 31：木炭 41：飼料 42：肥料・堆肥 43：土壌改良材 50：土木・建設資材 51：再生木材・合板 60：パルプ・紙原材料 70：ガラス原材料 80：プラスチック原材料 81：再生タイヤ 90：セメント原材料 91：再生油・再生溶剤 92：中和剤 93：コークス炉原料・高炉還元剤・ガス化 98：その他</p>
---	---	--	--

調査票(その2)の記入例

太字の部分、記入事例箇所を示しています。記入例を参考にして調査票(その2)を記入してください。

		自社で発生した廃棄物等の発生量										自社での中間処理										自社処分・自社再利用、委託処理										委託中間処理			自社・委託での資源化		
区分	①廃棄物の名称	②分類番号	③年間発生量							④方法番号	⑤中間処理後量							⑥処理・処分方法	⑦処理・処分先又は再生利用先の名称			⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地			⑨方法番号			⑩処理後の処分方法	⑪資源化用途								
P2	行番		百万	十万	万	千	百	十	一	小数点以下	単位	1次処理	2次処理	3次処理	百万	十万	万	千	百	十	一	小数点以下	単位				1次処理	2次処理	3次処理								
記入例:A	1	電子マニフェストを利用	自社で中間処理を行わず、すべて電子マニフェストを利用して処理委託している場合は②～⑩の記入は必要ありません																																		
記入例:B	2	感染性廃棄物	7	3	0	0					3	0	0																								
記入例:C	3	感染性廃棄物	7	3	0	0					1	0	0																								
記入例:D	4	写真定着廃液	0	4	0	1					4	0	0																								
記入例:E	5	写真現像廃液	0	5	0	1					3	0	0																								
記入例:F	6	廃プラスチック類(非感染性のもの)	0	6	0	0					1																										
	7	ガラスくず(非感染性のもの)	1	3	1	0					2																										

ここでは、中間処理、再生利用や売却した先の名称を記入してください。委託した廃棄物が中間処理後に埋立処分されている場合は、中間処理業者の名称を記入してください。

<p>記入例:A</p> <ul style="list-style-type: none"> プラスチックの製品くずが年間230t発生し、自社では中間処理を行わず、すべて電子マニフェストを利用して処理を委託した。 	<p>記入例:B</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染性廃棄物が年間300kg発生した。 院内では処理せず、電子マニフェストを利用して処理を委託した。 	<p>記入例:C</p> <ul style="list-style-type: none"> 当病院では、感染性廃棄物が年間100kg発生した。 院内では処理せず、(株)△△に収集運搬委託し、●×市の○○産業に焼却処理を委託した。 	<p>記入例:D</p> <ul style="list-style-type: none"> 当病院ではレントゲン写真定着廃液が年間400kg発生し、定期的に取りに来る●●町の○×産業に処理を委託している。 ○×産業では、中和処理後に銀を回収している。 レントゲン写真現像廃液も年間300kg発生し、同じ業者に処理を委託しており、業者は中和処理を行い、中間処理後の汚泥1kgを滋賀県の(株)▲▲に埋立処分(委託)している。 	<p>記入例:E</p> <ul style="list-style-type: none"> 当病院では非感染性の廃プラスチック類が年間で1t発生した。 これを院内(津市)の焼却炉で焼却し、その灰(100kg程度)は滋賀県○○市にある△△産業に埋立処分を委託した。 	<p>記入例:F</p> <ul style="list-style-type: none"> 当病院では非感染性のガラスくずが年間で2t発生した。 院内での処理は行わず、奈良県の○○産業に埋立処分を委託した。 業者では直接埋立処分している。
---	---	---	--	--	---